

## 新クリーンセンター建設事業に係る令和4年度事後調査報告書の概要

## 4 新クリーンセンター建設事業

## (1) 事業の概要

① 事業者	佐久市・北佐久郡環境施設組合
② 事業実施区域	佐久市
③ 事業の内容	廃棄物焼却施設の建設
④ 事業の規模	処理能力 110 t/日
⑤ 条例該当	第1種事業：ごみ焼却施設（処理能力4 t/時（96 t/日）以上）
⑥ 関係地域	佐久市、小諸市、軽井沢町及び御代田町

## (2) 事業の経過

H24. 7	環境影響評価方法書公告
H26. 4	環境影響評価準備書公告
H27. 4	環境影響評価書公告
H28. 6	対象事業着手報告書提出
R 3. 2	対象事業完了報告書提出（完了年月日：R2. 11. 30）

## (3) 事後調査報告書の概要

○ 令和4年度は、存在・供用時における植物、動物の調査結果等を報告。

## ○ 植物

ヤエガワカンバ	移植成木	一部の枝が枯れているが、その他の枝は十分に展葉しており活力度に大きな変化はない。一部の枝が根元から枯れ、先端部はキツキ類による穴が原因で腐食し、周辺部を含めて剥がれ落ちた。新たなキノコの発生は見られず、腐朽菌による影響の拡大は少ない。
	播種個体のうち移植	過年度に事業実施区域内に移植した幼木3個体は樹高が伸びて根元直径も太くなり、落葉して冬芽を形成。新たに、H30年度に播種した30個体のうち、6個体を移植し、いずれも順調に生育。
	播種個体	H30年度に播種した30個体のうち、移植した個体を除く24個体はいずれも順調に生育。
オニヒョウタンボク	移植成木	一部個体の葉にカビや虫の食痕が認められたが、順調に活着し、生育状況に異常なし。
	播種個体	H29年度に播種した1個体は順調に生育。
	挿し木個体	H29年度の1個体は移植、H31年の3個体のうち2個体は移植、R2年の3個体は結実。いずれも順調に生育。
ギンラン	H25生育確認場所、H27、28移植場所では確認できなかったが、R3確認地点周辺で開花した7個体を確認。周辺環境に大きな変化なし。	

## ○ 動物

ベニモンマダラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベニモンマダラの生息状況 生息基盤移植先：成虫5個体（移植先周辺で幼虫2個体） 事業地内の移植元（クサフジ残存）：成虫27個体、幼虫43個体 を確認</li> <li>食草（クサフジ）の生育状況 移植先における植被面積はR3:約3.2㎡、R4:約5.7㎡とやや増加。秋にはオオブタクサやスゲ類等の除草を実施。</li> </ul>
クリイロベッコウ	移植先で死貝3個体、本種以外の陸産貝類の生貝又は死貝を確認。